

# 富戸っ子

第11号  
令和元年12月25日  
伊東市立富戸小学校

81日間の2学期も、残すところあと1日となりました。

保護者の皆様、また地域の皆様には、子どもたちのために多くの惜しみないご協力をいただきましたこと、改めて感謝申し上げます。「富戸っ子音楽祭」「学習発表会」の大きな行事をはじめ、日常の学習活動や体験活動を通して、大きく成長することができました。この冬休みは、年末・年始の行事にふれながら、たくさん語り合い、家族団らんの時間がもてますことを願っています。

## ④ さしくしてます 「豊かな人間関係」… 中国 銀河小学校との交流会



### 曲に合わせて 墨絵を披露

11時に到着し、図書室へ案内した後、各教室巡りをしました。英語で挨拶を交わしたり、覚えてたの中国語で挨拶をしたりしました。授業だけでなく、給食の様子も見学しました。

昼休みは、お楽しみの交流会です。4年生は「大根抜き」、5年生は「フルーツバスケット英語バージョン」、6年生は「絵の伝言ゲーム」と、言葉を交わさなくても楽しめるゲームを考え行いました。どの学年も大盛り上がりでした。

最後は、6年生だけが閉会式に参加しました。富戸小の校歌を歌ったお礼に、銀河小学校からは墨絵を描く様子が披露されました。思い出に残る1日となりました。

### 4年生 森田莉央さんの感想(日記より) 「中国の子と遊んだよ」

11月27日に、中国の子どもたちと遊びました。

質問タイムでは、中国の子どもたちから、の質問や、わたしたちからの質問など、いろいろありましたが、その中で気になったのは、

「その靴(上履き)は、いつもはいている靴(土足)なのですか。」の後に、

「中国は、いつもはいている靴(土足)で授業を受けています。」と言いました。わたしはその一言にびっくりしました。

遊びの大根抜きでは、言葉は通じなかったけど、ジェスチャーなどで理解してくれたし、仲良く大根役も農家役も、力を合わせてできたのでよかったです。

わたしは、初めて中国の子どもと交流して、言葉は通じなかったけど楽しめたし、心は通じ合えたと思うのでよかったです。中国や海外の子と交流する機会は少ないと思いますが、また機会があったら交流したいです。

文書表現はほぼ原文とおりです。お便利用に漢字表記は直しております。



### 力を合わせて 大根抜き



11月27日(水)、中国から銀河小学校の4～6年生37名が来校し、交流会を行いました。銀河小学校は全校児童数1300人を超える大規模校です。その中から、希望制の修学旅行で来日したそうです。

富戸っ子は朝からなんだか落ち着きません。銀河小学校との交流を楽しみにしている様子が伺えました。

## ⑤ たえています 「たくましい心と体」… エンジョイランニングの取組を冬休みも継続

朝の運動の内容が変わり、エンジョイランニングをメインとして行ってきました。「5分間で5周走れたよ！」得意気に話す子どもたちがたくさんいました。1周走る毎に1マス塗り、トータルで何周(何km)走ったかを記入するカードを用い、意欲化を図ってきました。冬休みも同様の意欲で、マラソン大会に向け、何より健康作りに向けて取り組んでいって欲しいです。寒くても外遊びを勧めるなど、励ましてあげてください。